

ごみ減量化・リサイクルのお願い

現在、津山圏域クリーンセンターでは、可燃ごみピット（一時的に貯めるところ）に余裕がなく、困っています。日頃より、ごみの減量化にご協力いただいているところですが、資源化できるものは分別し、一層の**ごみ減量**にご協力をお願いします。

○市民の皆様へ、可燃ごみの減量化にご協力をお願いします。

- ・生ごみの水切りをしっかりとするか、濡れる前にごみ袋へ入れるようにしましょう。
- ・古紙・古布は、地域の資源回収や店頭回収へ出し、資源化しましょう。
- ・プラスチック製の容器包装は、軽くすすいでプラスチック容器包装へ分別しましょう。プラスチック製品（ポリバケツ、タッパー、ストローなど）は、可燃ごみです。



○事業者の皆様へ、紙ごみの資源化をお願いします。

- ・ダンボール、新聞、雑誌等リサイクルできる紙ごみ、シュレッダー処理をした機密文書は、古紙再生業者に出しましょう。
- ※機密文書を溶解処理し、廃棄証明書を出していただける業者もおられますので、古紙再生業者へご確認ください。
- ・リサイクルできない紙ごみだけ、クリーンセンターへ出すようにしましょう。



家庭用生ごみ処理機等助成金をご活用いただき、ごみ減量化を!

●対象製品及び限度数

- 生ごみ処理機（補助限度数1基）
 - ・電気等の動力を利用する機械式又は手動式のもの。（ただし、生ごみを粉碎して下水道に流すタイプのディスポーザー式及び焼却炉は除く。）補助金は、購入費の半額以内で上限3万円。
- 生ごみ処理容器（補助限度数2基）
 - ・生ごみを分解し堆肥を作るもの。補助金は、購入費の半額以内で1基につき上限5千円。
 - ※補助金額に百円未満の端数があるときは、切り捨てとなります。



●補助対象者

鏡野町に住所を有する個人で、世帯員全員が町税等を完納している方。できた堆肥を自家処理できる方。既に補助金の交付を受けている方で、前回より5年以上が経過している方。

資源ごみ集団回収に参加し、ごみ減量化を!

鏡野町では、ごみの減量化と再資源化を図るため、資源ごみ集団回収推進団体として40団体が登録し、実績に応じ奨励金を交付し、各団体の活動財源としてご活用いただいておりますが、ここ数年回収量が1割程度ずつ減少しています。ごみの資源化、減量化に直結する活動でもありますので、各団体の集団回収活動にぜひご参加、ご協力をいただきますようお願いいたします。

また、新たに資源ごみ集団回収を実施する団体も随時募集しておりますので、くらし安全課環境係までご連絡願います。

対象品目と奨励金

品 目	単 価
古紙類（新聞、雑誌、ダンボール、牛乳パック）	5円/kg
古布類（古着、ボロ布）	2円/kg
ペットボトル	2円/kg
缶 類（アルミ缶、スチール缶）	5円/kg
びん類（生きびん、カレット）	2円/kg



なお、登録団体が、資源ごみを回収保管する施設（ストックヤード）の新設、既存施設の改修・増築・移設等の施設整備を行う場合には、事業費の2分の1で上限30万円の補助金をお出ししておりますので、併せてご活用ください。

ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」を活用し、ごみ減量化を!

ごみの分別方法や収集日に悩んだことはありませんか？

鏡野町は、「循環型社会の形成」と「快適な生活環境の里づくり」をめざし、更なるごみの分別・減量・再資源化の促進を図るため、ごみ分別検索や収集日カレンダーなど便利で分かりやすい機能を搭載したスマートフォン・タブレット端末向けごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」を配信しています。

●「さんあ〜る」を利用するには…

- ①アプリをダウンロード
 - ※アプリストアで「さんあ〜る」を検索し、アプリをダウンロードするか右記QRコードからダウンロードする。
- ②ごみの収集地区を設定
 - ※都道府県から住所を選択すれば初期設定完了です。
- ③通知設定
 - ※「メニュー」→「設定」から、ごみ収集日当日、前日の通知や通知時間、通知対象などの設定が可能です。

APP Store Google Play



お問い合わせ先 鏡野町くらし安全課 環境係 担当：山崎 電話(0868)54-2780